

静岡県議会レポート

県庁内 控室 静岡市葵区追手町9-6 TEL054-221-3510

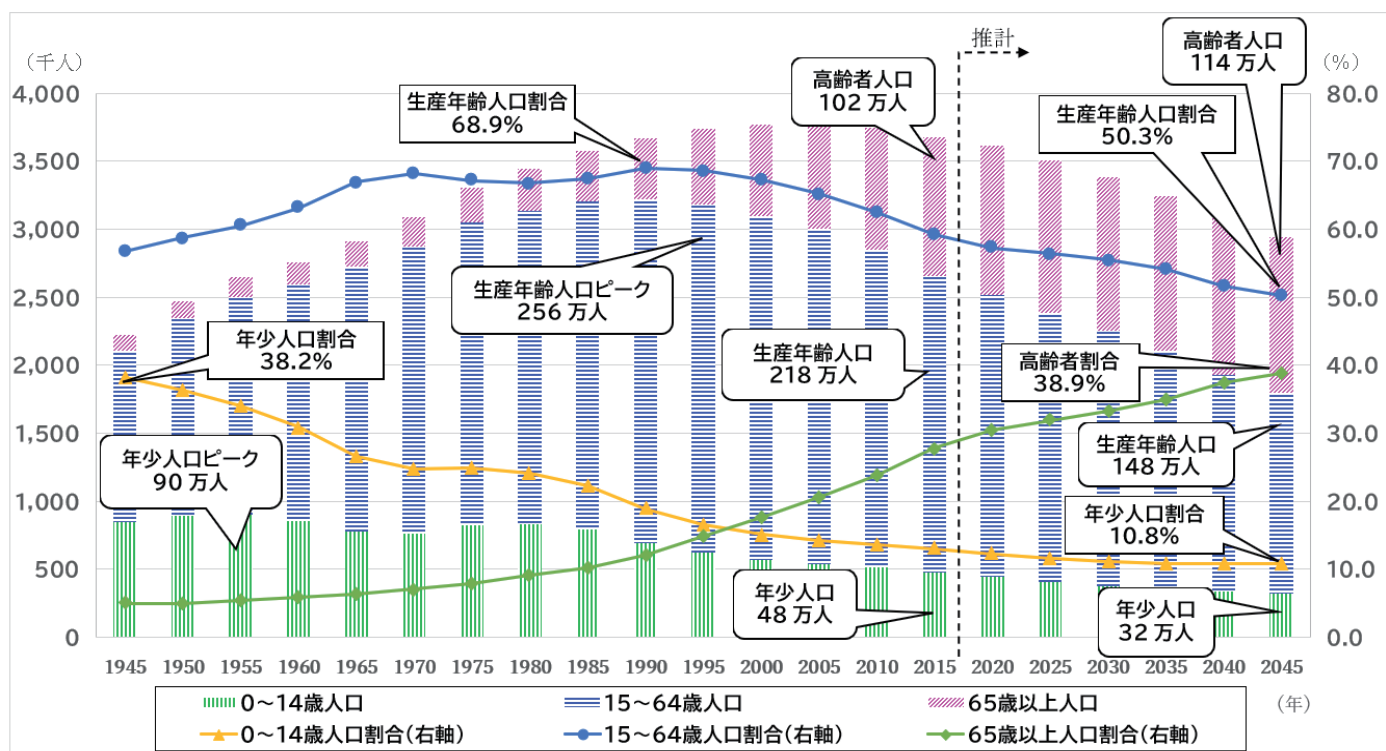
浜松市西区入野町9860-1 TEL053-440-7100

浜松市西区 田口 章



創ろう！元気な静岡県

静岡県 年齢階級別人口の推移と将来推計



出展: 社人研推計(H30公表)より作成

静岡県の喫緊の課題は、新型コロナや物価高騰、大規模災害などへの対策です。一方、中長期的には人口減少や地球温暖化など構造的課題への対策が不可欠です。

県の人口は2007年12月のピーク時に379万7333人でしたが、2022年10月には358万2194人まで減少しています。

私は静岡県の今と将来を見据え、現場の声を聴きながら、元気な静岡県づくりに取り組んでいきます。

人口減少対策などをこちらの動画で解説しています。どうぞご覧ください。



田口章 YouTube

◎今後に注目、篠原地区野球場

遠州灘海浜公園(篠原地区)の野球場について概算事業費や経済波及効果などが示されました。現在、下記の案+愛鷹球場相当(1.3万人)のケースを検討しています。紙面の都合で一部のみご紹介させていただきます。公園全体の計画など、詳しくは下記の二次元コードから「遠州灘海浜公園(篠原地区)だより“Spark News”(第17号)」をご覧ください。

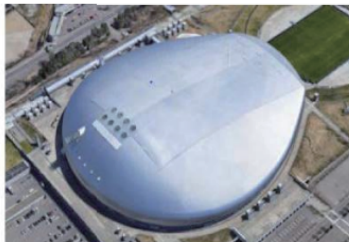
これまでの県議会の議論では、アカウミガメなど環境への配慮が必要と考えられ、今後ドームか照明のない野球場か、という両極端な議論になりそうです。

県は当初年内に1案に絞り、年度内に基本計画を策定する方針でしたが、知事は「スケジュールありきではない」としており、慎重な合意形成が必要とみています。

ドーム球場を要望している浜松市や地元経済界、自治会連合会は「新野球場建設促進期成同盟会」を結成しました。官民連携により地域活性化につながる施設整備を目指し精査してまいります。



詳しくはこちらの
静岡県サイトを

整備プラン	【タイプA】	【タイプB】		【タイプX】	
	草薙球場相当（2.2万人）				
野球場イメージ	 (c) Google Earth ZOZO マリンスタジアム	 盛岡南ボールパーク(株) 提供 (仮)盛岡南公園野球場		 (c) Google Earth 札幌ドーム	
野球場の規模	・収容人数2.2万人（草薙球場規模） ・プロ野球の試合を年数回開催する規模				
野球場の構造	外野スタンド： コンクリート構造、座席あり		外野スタンド： 盛土構造（樹林帯）、芝生（座席なし）		ドーム構造
	外野スタンドをコンクリート構造にすることで高い防風効果が期待できるが、事業費が高くなる。		外野スタンドを盛土構造（樹林帯）にすることで防風効果は低くなるものの、事業費が抑えられると共に緑化にも寄与する。		ドーム構造にすることで自然環境に配慮できるが、事業費が高くなる。
照明の有無	照明あり	照明なし	照明あり	照明なし	
概算事業費	210 億円	200 億円	110 億円	100 億円	370 億円
年間維持管理費 （大規模修繕費含む）	2.8 億円	2.7 億円	1.7 億円	1.6 億円	4.8 億円
年間直接消費額(県内)	3.4 億円	1.6 億円	3.4 億円	1.6 億円	10.6 億円
年間経済波及効果(県内)	6.4 億円	2.8 億円	6.4 億円	2.8 億円	21.4 億円
年間球場利用者数	8.6 万人	6.7 万人	8.6 万人	6.7 万人	12.7 万人/（内イベント4万人）

ラジオでお届け! 県政情報

ふじのくに県民クラブは、FMHarō!76.1で、毎週土曜 日午後5時から「イブニングサテライト」を放送中です。県政のホットな話題を生放送でわかりやすくお伝えしますのでぜひお聴きください。



創ろう!元気な浜松&静岡県

田口 章 は持ち前のフットワークで、元気いっぱい活動しています。日常の活動は、ホームページやブログでも報告しています。インターネットがご利用できる方はぜひご覧ください。



田口 章 で 検 索

